

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」

2020年度 女性研究者による研究会等開催支援 募集要項 (前期申請分)

本学は2019年度に文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」に採択され、全学的なダイバーシティ研究環境の推進とともに、研究リーダーや大学マネジメントを担う女性研究者の増加を目指しています。

そこで、本学の女性研究者が研究会等の開催を通じてリーダースキルを強化すること、また共同研究創出機会の増加を目的とし、下記の支援を実施いたします。なお、本支援は2021年度まで継続する見込みです。

【概要】

本支援は、本学の女性研究者が中心となって企画するシンポジウムや研究会等の実施に必要な経費の一部と、イベント運営に関するツールを支援します。

【主な支援内容】

研究会等の開催に必要な経費のうち、1企画あたり50万円を上限として支援します。

【支援要件】

取組について、以下の条件を全て満たす必要があります。

- ・本学に所属する女性研究者（特任教員・研究員を含む）が主宰する学術的企画である
- ・シンポジウム、フォーラム、ワークショップ、研究会のいずれかに類する
- ・講師、企画者以外に10名以上の参加が見込まれる
- ・2021年1月31日までに開催する

【支援対象となる経費】

次の経費に限り、本学規定に沿って支出することができます

費目	
人件費	当日の運営を補助する短期支援員の人件費 ただし、短期支援員の募集や雇用手続きを各部局等で行う場合に限り支援対象とする
国内旅費	講師等※の国内旅費
外国人招聘旅費	講師等の海外招聘旅費
謝金	講師等への謝金
印刷費	取組の広報のためのポスター、チラシ、配布資料の印刷費
委託費	会場設営、広報物デザイン、当日の参加者に対する一時保育サービス、あるいはダイバーシティ研究環境推進室が個別に認めた業務を外部委託する際の委託費
消耗品費	企画を実施する上で必要不可欠であり、参加者（受益者）が負担することが適当ではない消耗品 ただし、いかなる場合も飲食物は支援対象外

※講師等：シンポジウム、研究会の基調講演者あるいはセミナーまたはワークショップの主講師に限る

【その他の支援】

- ・参加申し込みフォーム設置
- ・企画開催に必要な基本物品の貸出
- ・大判プリンター出力
- ・研究会等の動画配信支援※
- ・その他、企画に関する相談

※コロナ感染症の拡大防止と研究活動との両立のため、オンラインミーティングやウェブセミナー（Webinar）による研究会等の開催を積極的に支援します。Ree-Dの担当者が以下のような全面的なサポートを行います。

- ・Zoom meeting（有料版）の利用
- ・Zoom meeting ウェビナーの利用
- ・Youtube Live による動画配信

- ・配信機材の貸出と当日オペレーション
- ・その他動画配信に関する相談 など

まずはご相談ください。

【支援を受けた場合の義務】

- ・広報物を作成する場合、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」事業の文言を入れること
- ・ダイバーシティ研究環境推進室を共催とすること
- ・取組終了後 30 日以内に指定書式の実施報告書（収支報告含む）及び作成した広報物を提出すること

【申請方法】

所定の申請書をダイバーシティ研究環境推進室宛に電子メールにて提出

前期申請締め切り 2020年8月31日

ただし、採択された取組の支援経費合計が予算額に達した場合は申請期限前に申請を締め切る。

【支援件数】

前期申請分については 2 件程度

なお、後期申請分については 1 件の採択を予定している

【審査方法】

申請者より提出された書類に基づき、ダイバーシティ研究環境推進室にて審査を行い、支援金額を決定します。申請書の受理連絡後、2 週間以内に採択可否を連絡します。

【経費執行方法】

基本的に部局等へ申請額の予算振替を行い、経費を執行していただきます。

ダイバーシティ研究環境推進室から直接経費を執行することもできますので、希望される場合はご相談ください。

お問い合わせ先：

北海道大学人材育成本部 ダイバーシティ研究環境推進室

電話：011-706-3625

メール：reed@synfoster.hokudai.ac.jp